

木津川市子育て支援に関するアンケート調査 （第2期木津川市子ども・子育て支援事業計画 に係るニーズ調査）について

1 対象者及び回収率等

○未就学児

	今回（第2期）	前回（第1期）
配布数	2,000件	2,900件
回収数	932件	1,639件
回収率	46.6%	56.5%
配布方法等	無作為抽出による郵送	保育所・幼稚園の在園児に対し園を通じて配布。 子育て支援センター・つどいのひろばの利用者に対し配布。

○小学生

	今回（第2期）	前回（第1期）
配布数	2,000件	1,400件
回収数	930件	1,012件
回収率	46.5%	72.3%
配布方法等	無作為抽出による郵送	2年生・5年生を対象に学校を通じて配布。

2 分析結果

現在、委託業者である（株）ぎょうせい において、分析中。
4月下旬に集計結果の報告がされる予定。

【木津川市／子ども・子育て支援に関するニーズ調査】調査票の主な修正箇所一覧

【就学前調査票】

ページ	設 問	修正箇所	備 考
P 2	問 1 (10)	◇世帯年収設問追加	◇貧困世帯の把握のための年収指標とするため
P 2	問 1 (11)	◇生活の困窮経験の設問追加	◇貧困世帯の把握のための困窮指標とするため
P 3	問 2 (2)	◇父親の選択肢変更「産休・育休・介護休業中ではない」 ⇒「育休・介護休業中ではない」	
P 7	問 7-2	◇選択肢の「7. 兄弟」→「きょうだい」とかな表記に変更 ◇選択肢の「9. 特にない」を追加	
P11	問 10-1 (3)	◇選択肢の「15. 兄弟」→「きょうだい」とかな表記に変更	
P16 以降		◇放課後児童クラブ（学童保育）と（ ）を追加	◇委員意見による
P16	問 20	◇吹き出しの説明文の放課後子ども教室の実施校数を5 校区→6校区、放課後児童クラブのか所数を14か所→ 17か所へ修正	◇実態に合わせたものに修正
P18	問 25-1	◇選択肢の「1. 祖父母等の親族」→「1. 親や家族」に変更	◇委員意見による
P19	問 29	◇選択肢の順番を変更、「8. 自宅」を後ろへ移動 ◇「家の近くの道路、路地」を削除	
P20	問 32	◇設問のレイアウトを変更	
P20	問 33	◇木津川市の子どもにとって必要なものを把握する設問追加	◇貧困世帯の把握のための剥奪指標とするため
P20	問 33-1	◇木津川市の子どもにとって必要なものが与えられているかを把握する設問追加	◇貧困世帯の把握のための剥奪指標とするため

【小学生用調査票】

ページ	設 問	修正箇所	備 考
P 2	問 1 (10)	◇世帯年収設問追加	◇貧困世帯の把握のための年収指標とするため
P 2	問 1 (11)	◇生活の困窮経験の設問追加	◇貧困世帯の把握のための困窮指標とするため
P 3	問 2 (2)	◇父親の選択肢変更「産休・育休・介護休業中ではない」 ⇒「育休・介護休業中ではない」	
P 6 以降		◇放課後児童クラブ（学童保育）と（ ）を追加	◇委員意見による
P 6	問 9	◇吹き出しの説明文の放課後児童クラブのか所数を 14 か所→17 か所へ修正	◇実態に合わせたものに修正
P 8	問 12-1	◇選択肢の順番を変更、「1. 母親は休んだ」、「2. 父親が休んだ」を前に移動	
P 9	問 13	◇設問を合わせて一つに変更	
P 10	問 17	◇問 17-1 に含まれていた「相談相手がいない」「相談することはない」を別の設問として追加	◇回答しやすいものへ修正
P 10	問 17-1	◇選択肢変更「10. 母子自立支援員」→「12. 母子父子自立支援員」、「4. 子育てサークル・NPO・子育て支援施設」	
P 11	問 21	◇設問のレイアウトを変更	
P 12	問 22	◇木津川市の子どもにとって必要なものを把握する設問追加	◇貧困世帯の把握のための剥奪指標とするため
P 12	問 22-1	◇木津川市の子どもにとって必要なものが与えられているかを把握する設問追加	◇貧困世帯の把握のための剥奪指標とするため